

日本語感

皆さまご無沙汰しておりました。日本語感です。パソコンのファイルを整理している時に、ふと目につきました。

突然ですが、「ありがとうございます」と「ありがとうございました」の違いを英語やスペイン語でどう表現すれば好いのでしょうか？

そんな疑問が以前からあったけど、まだ解決できていない。日本語独特の感覚なのかもしれない。

<http://oshiete.goo.ne.jp/qa/1448685.html>

を見たけど、なんかしっくりこない。そんな単純ではないはず。

またまた突然ですが、豆乳のお話をします。

体質的に牛乳、乳製品があまり食べられない僕なんですが、豆乳にお世話になることがしばしば。

紅茶やほうじ茶などに、豆乳を投入～。もちろん体にも良く、牛乳より好きな「豆の乳」です。

大豆のミルクですね。あずきミルクとなると、また別物です。ここでは、豆を大豆のマメととらえています。

大きな豆がダイズ。小さな豆がアズキ。Big bean でもなく、Small bean でもなく。。

英語では、大豆=soybean(soy) スペイン語では、soya (soja)です。似てる感じです。

豆乳は、soy milk です。ダイズ・チチということです。スペイン語では、leche de soya です。チチ・の・ダイズ (ダイズのチチ) ということになります。

豆「マメ」と乳「チチ」で豆乳「トウニュウ」です。「マメチチ」ではありません。ということとは、マメとチチとう言葉を知っていても、「トウニュウ」は理解できないということになります。さらに、「豆乳を投入する」というおやじギャグも理解はできへんでしょう。

「豆」という言葉と「乳」という言葉と「豆乳」ということば、3つ知る必要があるということです。英語の場合は、ダイズとチチを並べたら通じます。I want to drink soy milk. を訳すと、「わたし・欲する・(方向性の)へ・飲む・大豆・乳」という具合になるかもしれない。スペイ

ン語も、Yo quiero tomar leche de soya. 「わたし・わたし欲する・摂る（取る）こと・乳・の・大豆」。スペイン語の場合は、Yo「わたし」を省くことができ、「わたし」の意味を2回繰り返すことを避けることができる。

ここで、英語とスペイン語の「欲する」の個所で気付いたことがある。英語の場合は want to(wanna)がセットになっていて、次にくる動詞の方向性を表しているように見えるし、感じるが、スペイン語の場合、方向性の「to」の部分がなく、次の動詞が不定詞になっていて、英語に置き換えると不定詞の「to take(drink)」となる。なので、この不定詞の場合の「to」と「want to drink」の方向性の「to」が重なってしまって、これはちょっとややこしくなってきた～！と感じている次第であります。英語とスペイン語との間で微妙で不思議な表現の違いを考え楽しむことができました。

2011年5月13日 サン・ホセ近郊、コスタリカ
西田賢司

追伸：

今日は比較的強い地震がありました。マグニチュード6.0。震源は、ここから北西に約30キロのところでした。これまでに体験したうちの地震で一番大きなものでした。物が一つ棚から落ちただけんじ。

大使館から以下～

コスタリカ在留邦人の皆様へ

本日午後4時45分頃強い揺れの地震がありました。只今、大使館では電話を通じて皆様の安全確認をしておりますが、電話の通信等の問題等もありますので、一斉メールもさせていただきます。恐れ入りますが電話にて安全確認が取られていない方は、このメールアドレスまで返信頂きますようお願いします。